

鳥水山



地域版



学校 だより
令和4年9月20日②
校長室 発行

河内小 HP

今年度の全国と岡山県の学力・学習状況調査は、4月に実施されました。本校でも実施後に自校で採点をし、本校の児童の状況に合わせた授業改善や取組を行ってきました。夏休み中に、国や県の結果と分析が出されたので、夏の校内研修で自校の分析と検証をし、2学期からの取組方法を考えました。

学力・学習状況調査は、子どもたちの全ての力を示すものではありませんが、身に付けておくべき学力等について示される指標となります。各学年の児童の実態に合わせながら、つまずきを解消するための手立てを行い、児童の「資質・能力」を育てるために、授業改善を行います。

2学期も『生き生きかがやく河内の子』 ●自ら学び考える子 ●思いやりのある子 ●たくましい子 を目指して、教職員一同取り組んで参りますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

■全国学力・学習状況調査（4月19日に6年生を対象に実施した調査）結果

6年生の全国学調の結果は、算数では国の平均正答率より+7ポイントほど高かったですが、国語は-2ポイント低く、理科は同様の結果でした。「読み解く」問題が苦手で、国語では時間が足りなくて苦戦していました。読書量の不足や新聞記事を読む機会が少ない傾向もあるので、苦手分野への克服への働きかけを行います。算数では、「飲み物の量を2分の1にすると、含まれている果汁の割合も2分の1になる」という割合の問題も正解者が少なかったです。2学期になって、もう一度解き直しをしています。



学習状況調査 6年生（調査結果の一部）		*肯定的回答の割合	河内小	岡山県	全国
自ら学び考える子	算数の問題が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。		100	80	80.4
	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないかを考えますか。		87.5	75.5	76.8
	理科の授業で学習したことを普通の生活で活用できないか考えますか。		87.5	66.8	67.9
	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。		62.5	73.4	72.2
	国語の問題の解答時間は十分でしたか。		12.5	69	66
思いやりのある子	人が困っているときは、進んで助けますか。		100	88	88
	人の役にたつ人間になりたいと思いますか。		100	95.3	95.1
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。		50	52	51.3
	あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。		62.5	73.5	73.5
	自分には、よいところがあると思いますか。		75	80.9	79.3
たくましい子	将来の夢や目標を持っていますか。		75	80	79.8
	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。		75	74.2	72.5
	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。		87.5	87.6	87.2
	朝ごはんを毎日食べていますか。		100	94.7	94.4
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。		75	81.5	81.5

■岡山県学力・学習状況調査（4月19日に3～5年生を対象に実施した調査）結果

岡山県の学力調査を受けたのは、3～5年生です。3、4年生は、国語と算数の平均が県平均を上回っていました。3年生の算数は、+8ポイントと頑張りが見られました。勉強が難しくなってきた5年生は結果が厳しく、国語、算数ともに県平均を下回っています。国語や算数の授業が「分かる」と回答していても、誤答や無回答があるので、「できる」自信が持てるように、授業改善に取り組みます。特に記述式の問題の正答率が低いので、繰り返しの練習を行いながら、個に応じた支援や定着を図るための取り組みを行います。

※調査結果の一部です。

学習状況調査（5年生のみ回答）		*肯定的回答の割合	河内小	岡山県
自分の考えを伝える子	自分の将来のために勉強することは大切だと思う。		100	96.4
	国語の授業の内容はよく分かりますか。		91.6	84.9
	算数の授業の内容はよく分かりますか。		100	84.5
	授業では、課題の解決に向けて自分で考え自ら取り組んでいた。		66.7	75.3
	授業で学んだことを、他の学習に生かしていたと思う。		83.3	82.9
	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていたと思う。		75	78.2
思いやりのある子	人が困っているときは、進んで助けますか。		91.7	90.1
	人の役にたつ人間になりたいと思いますか。		100	95.4
	学校に行くのは楽しい。		83.3	83.5
	自分にはよいところがあると思いますか。		91.6	80.8
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。		66.7	62.8
たくましく子	将来の夢や目標を持っていますか。		75	89.9
	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。		83.3	79.9
	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。		75	83.3
	朝食を毎日食べていた。		100	92.6
	毎日同じくらいの時刻に寝ていた。		75	74
	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。		58.4	71

前の学年までの「つまずき」を解消するために、2学期になってから、3～6年生は、もう一度問題の解き直しをしています。解き直しの後、自分の苦手な問題や分かっていなかった単元の類似問題に取り組みます。11月には「確かめテスト」も実施する予定です。

ご家庭においても自主学習で苦手問題に取り組む等、家庭学習の工夫や家庭学習の時間の確保をお願いします。

質問紙調査の回答でも分かるように、河内の子は仲間思いの優しい気持ちの子どもばかりです。縦割り班での活動で、高学年が低学年の子どもを導き、声をかけている様子はとても微笑ましく、頼れる姿です。子どものいいところをしっかりと褒めて、認めて、伸びるように育てたいと思います。



◀総括▶調査結果を振り返り、教育実践の課題が見えたので、改善に向けて取り組みます。

- 授業改善（児童が分かる授業づくり。話し合い活動を充実させ、考えを深める場を設定する。）
- 一人一人に活躍の場がある教育活動（出番があり、認められることで自己有用感が持てる。）